

EasyPrune

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーコール

0120-345-762

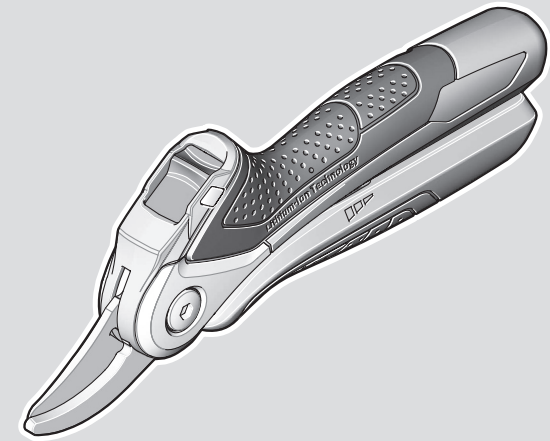
(土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30)

*携帯電話からお掛けのお客様は、TEL.03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。

F 016 L94 022 (2021.01)



F 016 L94 022



取扱説明書

このたびは、弊社コードレスせん定ばさみをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



目次

● 安全規則.....	2
警告表示の区分	2
一般安全規則	2
● 安全上のご注意.....	7
コードレス電動工具全般についての注意事項	7
せん定ばさみについての注意事項.....	12
● 本製品について.....	14
用 途.....	14
各部の名称.....	14
標準付属品.....	15
仕 様.....	16
● 使い方	17
バッテリーを準備する	17
作業する	20
● バッテリーを長持ちさせるために.....	26
● リサイクルのために	26
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	26
● お手入れと保管.....	27
せん定ばさみ刃を交換する	27
クリーニング	29
保 管.....	30
電動工具 (本体) の廃棄について	30
● 困ったときは.....	31
故障かな?と思ったら.....	31
修理を依頼するときは.....	32

安
全

つ本
製
い
品
てに

使
い
方

つバ
ッテ
リー
い
てに

保
お
手
入
れ
と
管

困
っ
た
と
き
は

安全規則

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は 、、 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

一般安全規則



警告

取扱説明書の内容すべてをよくお読みください。

下記に記載した指示に従わなかった場合は、感電、火災、重傷を招く恐れがあります。

下記に記載したすべての警告における“電動工具”という用語は、電源式（コード付き）電動工具または、電池式（コードレス）電動工具を示します。

次の事項を順守してください。

a) 作業場

- 1) 作業場は整理整頓し、十分な照明を保ってください。散らかった暗い場所は、事故の原因になります。
- 2) 爆発を引き起こす恐れのある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。
電動工具は、粉じんまたはヒュームを発火させる恐れがある火花を発生する場合があります。
- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近づけないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなることがあります。

b) 電氣的安全性

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アダプタプラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。
改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電する危険が低減されます。
- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
身体が接触すると、感電する危険が増大します。
屋外で使用する際には、3)～5)の注意が必要です。
- 3) 電動工具、充電器、バッテリーは、雨ざらしにしたり、湿気のある状態にさらしたりしないでください。水が入ると、感電する危険が増大します。
◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
- 4) 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って電動工具を運んだり、コードを引っ張ったり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。コードが損傷したりもつれたりしていると、感電する危険が増大します。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理を依頼してください。
- 5) 電動工具を屋外で使用するときは、屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外使用に合った延長コードを使用すれば、感電する危険が低減されます。
◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

c) 人的安全性

- 1) 電動工具の使用中は、油断せず、いま自分が何をしているかに注意し、常識を働かせてください。疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、電動工具を使用しないでください。電動工具使用中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

- 2) 安全保護具を着用してください。常に保護めがねを着用してください。防じんマスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に着用することで、傷害事故が低減されます。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。騒音にさらされると、難聴の原因となります

- 3) 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ずスイッチが“切”になっていることを確認してください。指をスイッチに掛けて電動工具を運んだり、スイッチが“入”になっている状態で電動工具の電源プラグを電源コンセントに差し込むと、事故の原因になります。

◆ 回転している先端工具が思いがけず身体に当たると、衣服に引っ掛かり、身体が引き込まれる恐れがあります。

- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。電動工具の回転部に調節キーやレンチを付けたままにしておくと、人的傷害の原因になります。

- 5) 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。これにより、予期せぬ状況でも電動工具をより適切に操作することができます。

- 6) きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。髪、衣服、手袋を、電動工具の回転部に近づけないでください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具、長髪は、回転部に巻き込まれる恐れがあります。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用されていることを確認してください。集じん機などを使用することで、粉じんに関する危険を低減することができます。

◆ 作業中に発生する粉じんは、健康を害します。

d) 電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具を、無理に使用しないでください。目的に合った電動工具を使用してください。より適切、安全に作業ができます。
 - ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
 - ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。
- 2) スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。
- 3) 調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず電動工具の電源プラグを電源コンセントから抜くか、電動工具本体からバッテリーを取り外してください。このような予防的安全手段により、不意の作動によるけがの発生が軽減されます。
- 4) 電動工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いに不慣れな人や取扱説明書の内容を理解していない人には操作させないでください。電動工具を扱いなれていない人に渡すと、危険です。
 - ◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
 - ◆ 鍵のかかる所に保管してください。
- 5) 電動工具の保守を行ってください。電動工具の動きに影響を及ぼす恐れのある可動部分の心ずれや結合、各部品の損傷やその他の状態をチェックしてください。異常があった場合は使用せず、修理をご依頼ください。多くの事故は、点検作業を怠ったことが原因となっています。
- 6) 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- 7) 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件および作業内容を考慮して、それらの取扱説明書に従って、使う電動工具に合うように使用してください。
電動工具を意図した作業と異なる作業に使用すると、危険な状況になることがあります。
 - ◆ 指定されたアクセサリ以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
- 8) 電動工具は、25℃での使用を前提としていますが、時折、35℃になることも想定しています。

e) コードレス電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具にバッテリーを挿入する前に、スイッチが“切”になっていることを確認してください。スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。
- 2) 弊社が指定した充電器だけで再充電してください。バッテリーに適さない充電器を用いると、火災の危険があります。
- 3) 電動工具は、指定された専用のバッテリーのみを使用してください。指定外のバッテリーを使用すると、人的被害および火災をもたらす恐れがあります。
 - ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
- 4) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、バッテリー端子を短絡させる恐れのある金属物から離してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災をもたらす恐れがあります。
- 5) 過酷な条件のもとでは、バッテリーから液漏れが発生する場合があります。直接触れないでください。誤って触れた場合は、水で洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合は、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れた液体は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

f) 整備

電動工具の整備は、資格をもつ修理要員が純正の交換部品だけを用いて行ってください。これにより、電動工具の安全性を維持することができます。

- ◆ サービスマン以外の人は電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ 電動工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- ◆ 損傷したり、改造した電動工具やバッテリーを使用すると、予想外の動きをして、電動工具をコントロールできなくなります。

g) その他

この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で使用しないでください。

- ◆ この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

コードレス電動工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について説明します。

危 険

- バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
 - ◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。
- バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。
 - ◆ 短絡の恐れがあります。
- バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。
 - ◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。



警 告

安
全

- コードレス電動工具本体やバッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ◆ 発熱・バッテリーの液漏れ・破裂の恐れがあります。
- 正しく充電してください。
 - ◆ バッテリーは、取扱説明書の指示に従って充電してください。
 - ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
 - ◆ 仕様に記載されている推奨充電周囲温度範囲外で、バッテリーを充電しないでください。
 - ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
 - ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損したり、火災が発生したりする恐れがあります。
- 感電に注意してください。
 - ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。
- 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス電動工具を使用できます。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 充電池以外のバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。

- 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。

- ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。

- 先端工具が埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具本体の絶縁された握り部を持って作業を行ってください。

- ◆ 絶縁部分を持っていないと、先端工具が通電している配線に接触して、電動工具本体の金属部に通電した場合、作業者が感電する恐れがあります。
絶縁部分で保持していると、感電する危険が小さくなります。

- 作業中にコードレス電動工具本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

- 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、コードレス電動工具本体や先端工具、付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

- 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鋳物や金属への作業から出るホコリやクズなどによっては、健康に悪影響を与えたり、アレルギー反応を引き起こしたりするものがあり、呼吸器の感染症やガンなどの原因となる可能性があります。

- ◆ アスベストを含む材料への作業は、専門知識のある方にのみ許されています。
－できる限り、材料に合った集じん装置を使用してください。
－作業場所の換気に注意してください。
－DS2クラス以上のフィルター付防じんマスクの着用をお勧めします。
作業を行う材料に関して、自国の関連規則を遵守してください。

- フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、コードレス電動工具本体が冷めるための時間を設けてください。

- ◆ 複数個による連続作業は、コードレス電動工具本体に支障をきたすばかりでなく、コードレス電動工具本体の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。

- 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者 の 診断を受けてください。

- ◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

- 作業場で粉じんの堆積は避けてください。

- ◆ 容易に発火する恐れがあります。

- 定期的にコードレス電動工具の通気口を清掃してください。

- ◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。

- コードレス電動工具を火のそばや、高温の場所に置かないでください。

- ◆ 爆発の恐れがあります。

- 握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。

- ◆ 握り部が滑りやすいと、コードレス電動工具本体を確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。

- 安全上のご注意は、必ず守ってください。

- ◆ コードレス電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。コードレス電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

- 搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。

第三者が運搬する場合（例えば空輸あるいは代理店経由）、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家に相談してください。

注 意

安
全

- 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理については、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお問い合わせください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

せん定ばさみについての注意事項

安

全

コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項では説明しました。ここでは、せん定ばさみをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項について説明します。



警 告

- やむを得ず、湿気の多い場所で充電する場合は、漏電遮断器(RCD)を設置して給電してください。
 - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
- ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。
- 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなど(可燃物)の上や周辺、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
 - ◆ 充電中の熱で発火する恐れがあります。
- 電動工具本体のMicroUSB差し込み口に、異物を入れないでください。
 - ◆ 異物が入るとショートし、発煙や故障の原因になります。
- 使用、調整、掃除するときは、必ず保護手袋を着用してください。
 - ◆ 着用しないと、けがの原因になります。
- 作業中は、機械の先端部分やせん定ばさみ刃に、手や顔を近づけないでください。
 - ◆ 近づけると、けがの原因になります。
- 作業中は、枝を保持する手に注意して作業してください。
 - ◆ 誤まって挟むと、切断などけがの原因になります。
- 作業中は電動工具本体を確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。

- 枝や異物がせん定ばさみ刃にかみ込んだときは、作業を中断し、枝や異物からせん定ばさみ刃を離してください。

- ◆ 無理に切ろうとすると、電動工具体体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火や思わぬ事故の原因になります。

- 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず「安全ロックスイッチ」を“入”にしてください。

- ◆ 安全ロックを掛けていないと、思わぬけがや事故の原因になります。

- 充電アダプターは本機専用です。本機の充電以外の用途に使用しないでください。

- ◆ 本機の充電以外の用途に使用すると、事故の原因になります。

 注 意

- 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに充電アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。

- ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

- 手など身体を傷つけないように、せん定ばさみ刃の取り扱いには細心の注意を払ってください。

- 無理に切ろうとしないでください。

- ◆ 無理に力を入れて切ろうとしても、早くは切れません。

- 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。必ず「安全ロックスイッチ」が“入”になっていることを確かめた上で、充電したり、電動工具体体を運んだりしてください。

- ◆ 「安全ロックスイッチ」が“切”状態でスイッチ部分に指が触れたりすると、事故の原因になります。

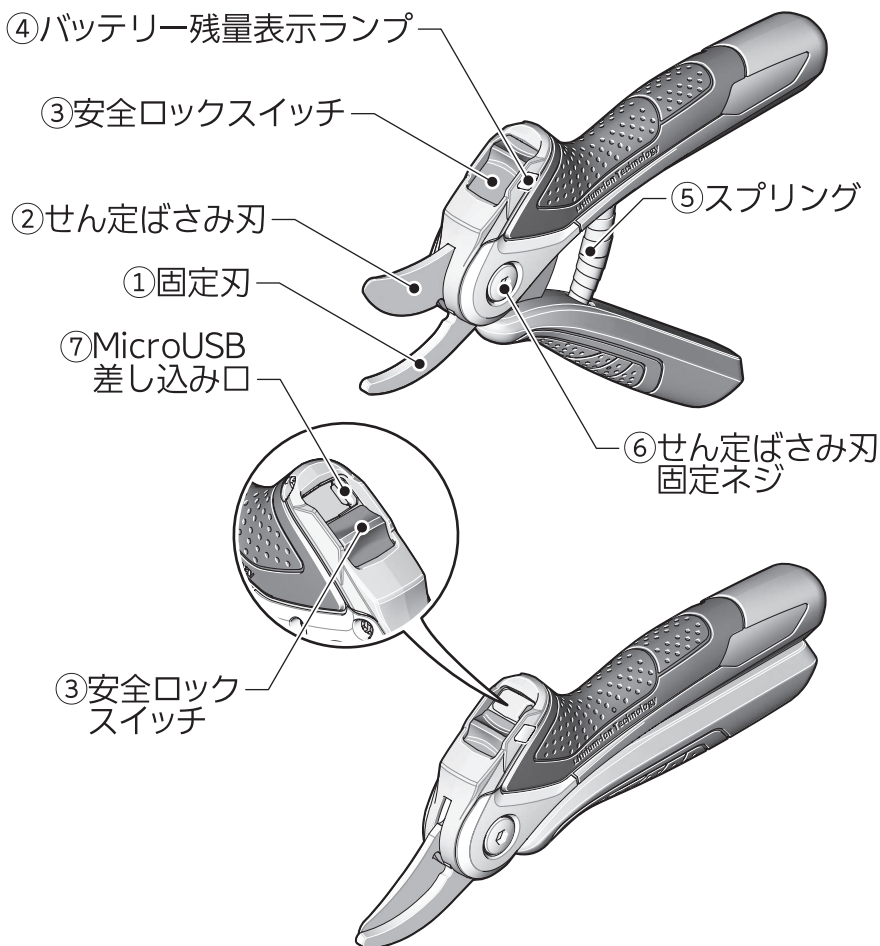
本製品について

用 途

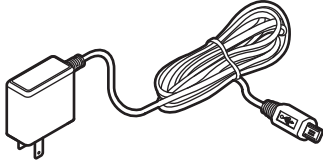
◆ 庭木のせん定

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。

各部の名称



標準付属品

モデル名	EasyPrune (イージープルーン)
型 番	EasyPrune
 充電アダプター (MicroUSB)	1個
 せん定ばさみ刃 (本体装着済)	1本

本
製
品
に
つ
い
て

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕 様

本 体

モデル名	EasyPrune (イージープルーン)
型 番	EasyPrune
メーカー製品番号	3 600 HB2 1. .
入力電圧	D.C.5V
バッテリー定格電圧	D.C.3.6V
最大切断能力 (枝径) *1 軟 木 堅 木	 φ25mm φ20mm
運転*2・保管可能温度範囲	-10℃～+50℃
質 量*3	0.49kg

*1 切断能力は、作業条件により異なります。

*2 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

*3 EPTAプロシージャ01/2014に準拠

バッテリー

電 圧	リチウムイオン3.6V
内蔵バッテリー容量	1.5Ah
消費電力	5.4Wh
バッテリーセル数	1
推奨充電周囲温度範囲	+10℃～+45℃

充電器(アダプター)

型 番	1 600 A00 48T または 2 609 120 715
充電電圧	5V
充電電流	0.5A (1 600 A00 48T) 1.0A (2 609 120 715)
充電時間(空→フル充電)	約3.5時間
感電保護クラス	回/Ⅱ

◆本体および付属品の仕様は、変更となる場合があります。

使い方

バッテリーを準備する

● 充電する

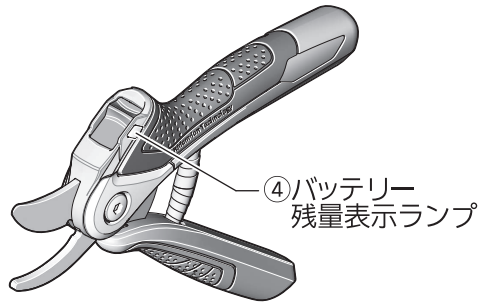
- ☞ リチウムイオンバッテリーは、バッテリーの寿命を縮めることなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはありません。
- ☞ バッテリーの充電状態は、バッテリー残量表示ランプ④で確認することができます。バッテリー残量表示ランプ④が赤い点滅になったら、充電してください。バッテリー残量表示ランプ④は、パワーアシストカット機能が働くと点灯・点滅します。手動で作業しているときは、点灯・点滅しません。

バッテリー残量

緑の点灯: 35%以上

緑の点滅: 5%～35%

赤の点滅: 0%～5%



使
い
方



危険

- ◆ 破損防止のため、必ず付属の充電アダプターを使って充電してください。



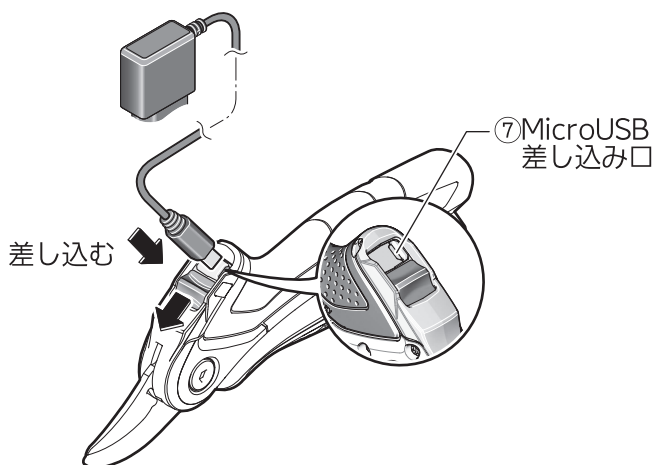
警告

- ◆ 電動工具本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電アダプターを使用しないでください。
- ◆ 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。

1. 「安全ロックスイッチ③」を“入”の位置にします。



2. 充電アダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
3. 充電アダプターのMicroUSBを電動工具本体のMicroUSB差し込み口⑦に差し込みます。
MicroUSBを電動工具本体に差し込むと、直ぐに充電が始まります。
充電中は、バッテリー残量表示ランプ④が緑でゆっくり点滅します。バッテリー残量表示ランプ④が緑の点灯になったら、充電完了です。



🔌 MicroUSBは、「安全ロックスイッチ③」が“入”の位置にあるときのみ、差し込むことができます。

4. 充電が終わったら、電動工具本体からMicroUSBを抜きます。

5. 充電アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

- ☞ バッテリーは、出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、充電アダプターでバッテリーをフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。
- ☞ 充電中、電動工具本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。
- ☞ 仕様に記載されている充電時間(約3.5時間)は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により、多少長くかかることがあります。
- ☞ 充電しないときは、充電アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ☞ バッテリーが消耗すると、回路を保護するため、パワーアシスト切断が停止します。停止したら、バッテリーを充電してください。
- ☞ バッテリーが充電できなくなったときが、本製品の寿命となります。

作業する



警告

- ◆ 作業中は、機械の先端部やせん定ばさみ刃②に手や顔を近づけないでください。
- ◆ 作業中は、枝を保持する手に注意して作業してください。



注意

- ◆ 作業中はけがの発生を防ぐため、保護手袋を着用してください。(軍手など巻き込まれる恐れのある手袋は着用しないでください)
- ◆ モーターがロックする、または機械が停止するような負荷を、電動工具本体に与えないでください。
- ◆ 作業の合い間や作業後に、せん定ばさみ刃②にガタつきがないか確認してください。
ガタつきがある場合は、六角レンチ(市販品:サイズ5mm)を使用してせん定ばさみ刃固定ネジ⑥を締め、せん定ばさみ刃②を固定してください。
確実に固定されていないと、切断できなかったり、電動工具本体破損の原因になります。

使
い
方

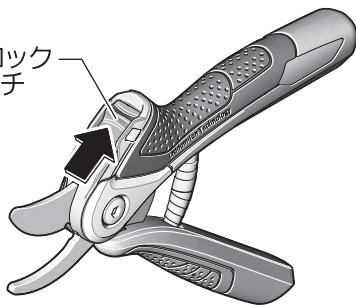
 枝の切り方は23ページを参照してください。

1 安全ロックを解除する

「安全ロックスイッチ③」を矢印の方向にスライドさせ、「安全ロックスイッチ③」を“切”にします。

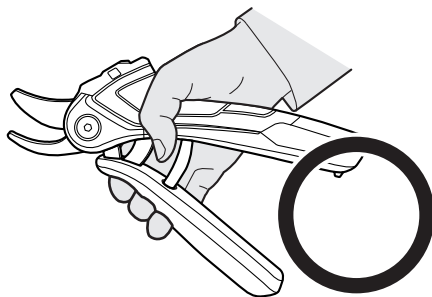
「安全ロックスイッチ③」を“切”にすると、刃が開きます。

③安全ロック
スイッチ

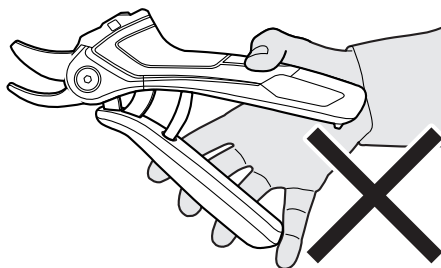
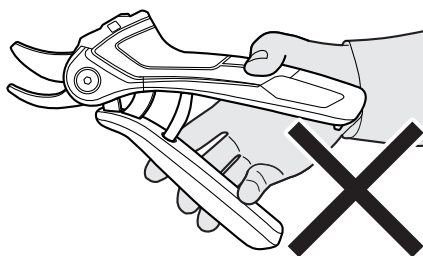


2 電動工具を持つ

電動工具は、図の位置で持ってください。



ハンドルの間に指を入れて持ったり、ハンドルの後方端を持ったりして使用しないでください。



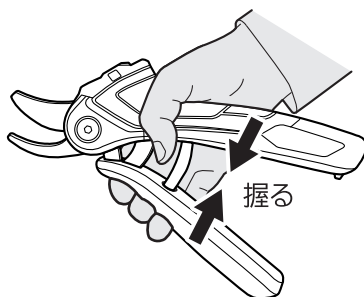
使
い
方

3 セン定する

せん定する枝を挟み、ハンドルを閉じる方向に握り込みます。

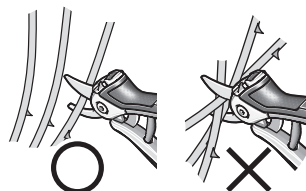
一定の力が加わるまで、手動での切断となります。

一定の力が加わると、パワーアシストカット機能が働きます。



☞ パワーアシストカット機能は、一定の力が加わらないと作動しません。

☞ 枝は1本ずつ挟んでせん定してください。



☞ バッテリーが消耗している場合、バッテリー保護のためパワーアシストカット機能が停止し、手動モードになります。

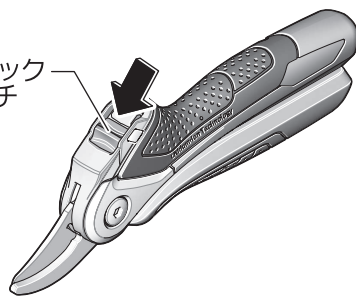
☞ パワーアシストカット機能が作動しているとき音がしますが、故障ではありません。

☞ 非常に細い軟らかい枝の場合、パワーアシスト不要と本機が判断し、アシストが作動しないこともあります。その場合は、そのまま手動で切断してください。

4 「安全ロックスイッチ」を“入”にする

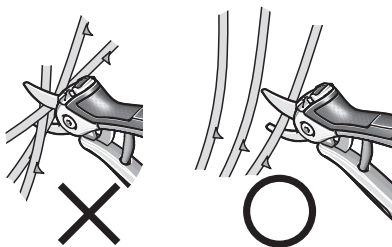
せん定作業が終わったら「安全ロックスイッチ③」を“入”にし、刃を閉じた状態で保管してください。

③安全ロック
スイッチ

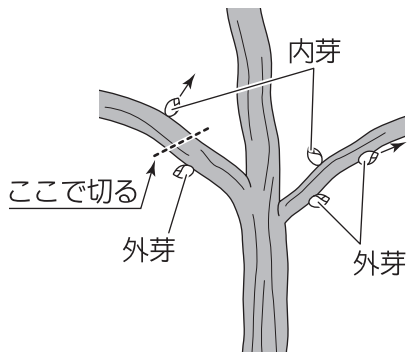


枝の切り方

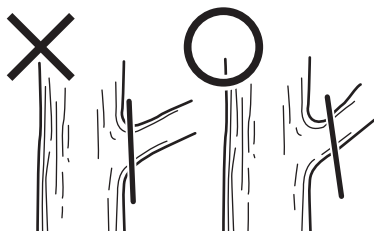
- 枝は1本ずつ挟んでせん定してください。



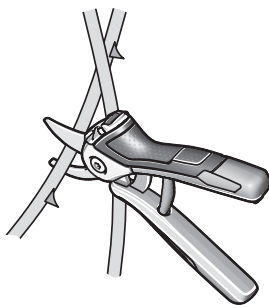
- 外芽（先端が幹と逆の方向に向いている芽）を残すようにせん定します。



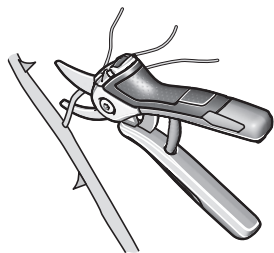
- せん定した切り口が早く治るよう、茎に近づけ過ぎて切断しないでください。



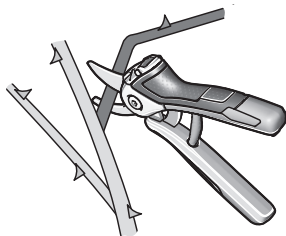
- 密集していたり、交差したりしている枝を切ります。



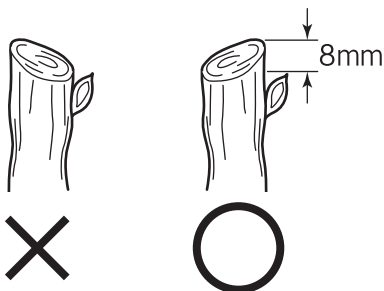
- 細い枝、発育が悪い枝を切ります。



- 枯れた枝、傷んだ枝、病気の枝を切ります。



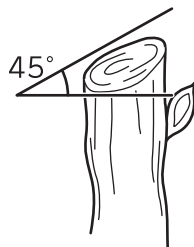
- 芽の上8mmの位置を目安に、芽と同じ方向に切り口を揃えます。



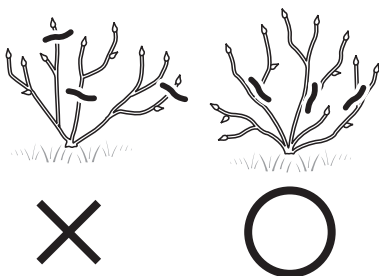
- 残す芽の上部から45°の角度でせん定します。

切断角度が鈍い(残す芽の上を開けすぎると、枝先(切断箇所から芽まで)が枯れてしまうことがあります。

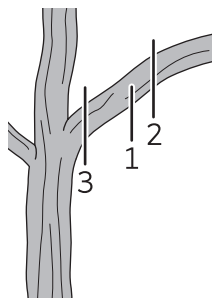
逆に角度が鋭すぎると、新枝が出ても付け根から折れやすくなる場合があります。



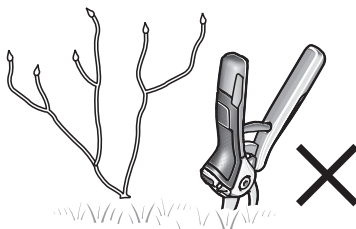
- 枝は先端部分のみを切るのではなく、つけ根から切ります。



- 太い枝を切るときは、図の順番で、3回に分けて切ります。
上から一度に切ろうとすると、枝の重みでつけ根から裂けることがあります。
最初に根元から少し上の部分を下から上に向かって切り、その少し上（枝先側）で枝を切り落とします。
枝を切り落としたあと、根元を切ります。



- ☞ 幹の根元や地下茎から生えた枝を切るために、刃を地面に突き刺さないでください。



使
い
方

● せん定時期の目安(一例)

	月											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
キョウチクトウ			●									
ナンテン			●									
ハギ	●	●										●
アジサイ						●	●					
コデマリ					●	●						
ウメ	●	●										●
ツバキ		●										
ヤマボウシ				●	●							
タイサンボク						●	●					
カナメモチ											●	●

バッテリーを長持ちさせるために

- ◆ 長時間（6か月以上）使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- ◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
- ◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

リサイクルのために

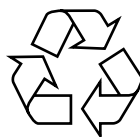
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。



【<http://www.jbrc.com>】

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



Li-ion

ご使用済みの電動工具本体を廃棄するときは、本体を分解せず、電動工具本体ごとボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちください。

お手入れと保管



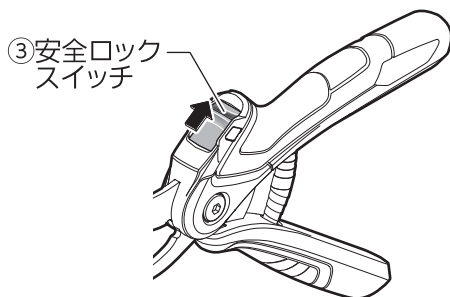
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ③」を“入”にし、ロックを掛けてお手入れしてください。

せん定ばさみ刃を交換する

切れ味が悪くなってきたら、下記の手順でせん定ばさみ刃②を交換してください。

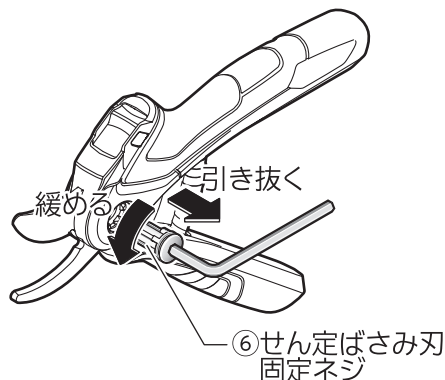
1 「安全ロックスイッチ③」を“切”にする

「安全ロックスイッチ③」を矢印の方向にスライドさせて「安全ロックスイッチ③」を“切”にし、刃を完全に開きます。



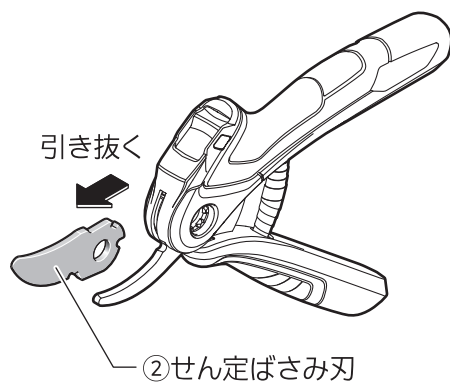
2 せん定ばさみ刃固定ネジ⑥を取り外す

六角レンチ (市販品: サイズ5mm) を使用してせん定ばさみ刃固定ネジ⑥を矢印の方向に回して緩め、せん定ばさみ刃固定ネジ⑥を取り外します。



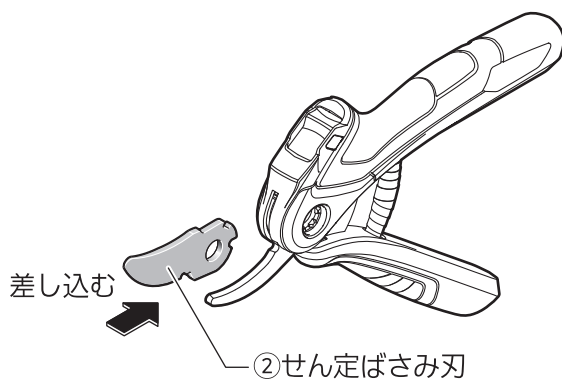
3 セン定ばさみ刃②を取り外す

セン定ばさみ刃②を矢印の方向に引き抜いて取り外します。



4 新しいセン定ばさみ刃②を挿入する

新しいセン定ばさみ刃②を矢印の方向に差し込み、少し動かしてかみ合うところを探します。

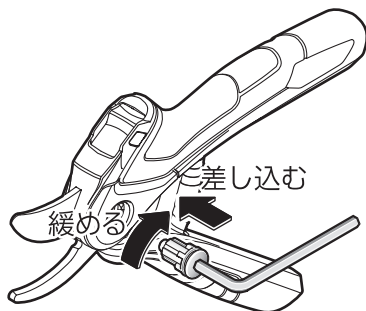


5 ネジ穴の位置を合わせる

かみ合ったところで、セン定ばさみ刃②のネジ穴と電動工具本体のネジ穴の位置を一番奥まで揃えて合わせます。

6 セン定ばさみ刃固定ネジ⑥で固定する

六角レンチ (市販品: サイズ5mm) を使用してセン定ばさみ刃固定ネジ⑥を矢印の方向に回して締め、セン定ばさみ刃②を固定します。



7 確実に取り付けられているか、確認します

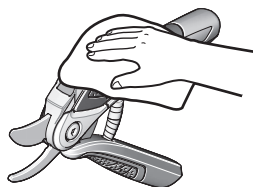
セン定ばさみ刃②にガタつきがなく、確実に取り付けられていることを確認します。

クリーニング

● セン定ばさみ刃②・固定刃①などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

● 乾いた、柔らかい布で電動工具本体の汚れをふき取る

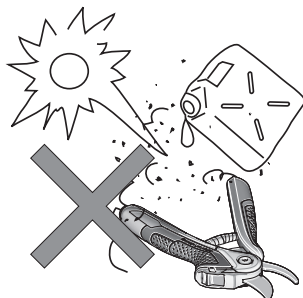
☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保
お
手
入
れ
と
管

● 使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



電動工具(本体)の廃棄について

電動工具本体および付属品(充電器など)の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症 状	原 因	対 処
MicroUSBを本体の差し込み口に差し込んでも、バッテリー残量表示ランプ④が点灯・点滅しない	充電アダプターの電源プラグが、電源コンセントから抜けている	充電アダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込む
	本体のMicroUSB差し込み口⑦に異物が入り、接点不良を起こしている	本体のMicroUSB差し込み口⑦から異物を取り除く
充電してもフル充電しない、またはフル充電しても使用時間が短い	バッテリーの寿命が尽きた	新しい製品をご購入ください
	本体の寿命が尽きた	新しい製品をご購入ください
パワーアシスト機能が作動しない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
切れ味が悪くなった	せん定ばさみ刃②が磨耗している	せん定ばさみ刃②を交換する
	せん定ばさみ刃②が割れたり、欠けている	せん定ばさみ刃②を交換する

修理を依頼するときは

- ◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL.03-5485-6161をご利用ください。
コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪1464番地4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407